科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名<英訳>	ILASセミナー ：博物館と標本を考える ILAS Seminar :What is museum and specimen?			担当者所属職名・氏名	総合博物館　教授　　本川　雅治		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	受講定員(1回生定員)	12 (12) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	月5	教室	総合博物館セミナー室 (本部構内)			使用言語	日本語
キーワード	博物館 / 標本 / 科学の基盤 / 自然史 / 文化史						

[授業の概要・目的]

博物館に収蔵されている学術標本は，博物館が成立した明治以降の近代科学の基盤として，自然史・文化史における科学の進歩に貢献してきた．また，そうした科学の進展を社会に示すための博物館展示も行われてきた．しかしながら，標本が個別の研究分野において有効に活用されてきた一方で，標本や博物館の機能や役割について科学の基盤と関連して認識，議論されることはほとんどない．ここでは博物館と標本について，自然史・文化史の分野を超えて，科学研究における証拠機能，参照機能，学術研究成果との連結などの問題を取り上げます．教員が最新の議論や論文，総合博物館での標本の実例を紹介したり，実際に収蔵室や標本を見てみるとともに，標本や博物館に関連したテーマについて出席者でグループ発表・議論を行います．本などの出版物，国内外の博物館のウェブサイト，ネット上の情報を活用しながら自分の考えを深め，パワーポイントなども活用したプレゼンテーションへの取り組みができることが望ましいです．標本と関わりの深い学問（自然史，文化史）に関心のある学生にくわえ，科学の基盤としての標本やそこから生み出されたデータ，研究成果などに関心のある学生，博物館や標本が好きな学生と，多様な興味をもった全学部からの受講を期待する．

[到達目標]

博物館と標本の機能や役割について科学基盤に着目しながら，分野横断的に理解する．一次資料としての標本と，そこから派生したデータ，また論文等の研究成果の違いと関わりを理解する．また，標本や資料の多様性を理解し，社会教育も含めた博物館の機能や役割についての考えを深める．授業の中で自分の考えをもとに積極的に発表し，議論に参加できる．

[授業計画と内容]

授業で扱う内容
扱うキーワードをあげるが，実際の進行や受講者の議論の展開によって，内容が前後することがある．講義では教員からの話題提供，受講者の発表，グループディスカッションを組み合わせて行う．
総合博物館の収蔵室・展示室や標本・資料（動物，植物，地質鉱物，考古学，技術史，アーカイブなど）のその分野の教員の案内による見学をあわせて実施する．
第１回　博物館の標本とは何か，博物館の歴史（概論）
　　研究と標本の相互作用，明治時代，博物館と博覧会，博物学と近代科学，「博物館」の語源
第２回　総合博物館標本の見学
第３回　「モノ」の標本と「モノでない」二次資料
　　標本，写真，スケッチ，模型，同定結果
第４回　研究における標本の証拠機能
　　科学不正，研究ノート，誤同定，先行研究
第５回　総合博物館標本の見学
第６回　総合博物館標本の見学

ILASセミナー ：博物館と標本を考える(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー ：博物館と標本を考える(2)

第７回　研究における標本の参照機能、その他の機能
　　タイプ標本，自然の参照，「残った」文化史標本と「残した」自然史標本
第８回　博物館の多様な機能
　　研究，専門教育，社会教育，博物館専門家育成，
　　人類の知的遺産，博物館の機能や役割の国際比較
第９回　総合博物館標本の見学
第１０回　科学基盤としての博物館と標本の役割と未来への継承
　　標本データベース，分野横断型科学，博物館科学，標本ネットワーク，次世代人材，科学政策
第１1回　グループディスカッションとプレゼンテーション作成
第１２回　グループディスカッションとプレゼンテーション作成
第１３回　グループ発表と全体でのディスカッション
第１４回　総合議論
試験は実施しない
第１５回　フィードバック　フィードバック方法は別途連絡します

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

発表３：平常点７で評価する.
発表は，グループ発表と第１４回の総合議論を評価する.
平常点では講義に出席し，議論での積極的な発言を評価する.

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

博物館，標本，文化財などに関する報道や話題に日常的に関心をもち，自分自身で考えることが望ましい.

[その他（オフィスアワー等）]